



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会  
2020年度 活動団体応援プログラム 活動報告書  
〔古河ころりんプレーパーク〕（茨城県古河市）

【団体紹介 HP】 <https://bouken-asobiba.org/play/asobiba-243.html>

### 1年間の活動の概要

コロナ禍で前年度のような遊び場としての開催はできませんでした。しかし、どうにか遊びの大切さを伝えたいと、SNSで「お家でころりん」を全8回発信しました。ころりん秘伝の割れないシャボン玉レシピや100均で道具を揃えられる楽しい遊び等、誰でも手軽に楽しくできる遊びアイデアをお届けし、好評でした。あとは、スタッフ自身が遊びの感覚や大切さを取り戻したいと考え、古河市の古民家を貸し切りしました。そこで、こどもはひたすら穴を掘ったり、走りまわったりして遊び、スタッフは今後の方針や活動について話し合いました。やはり遊びは大切であり、今後コロナ禍でありつつも開催ができるようにしていきたいとの思いを共有しました。

### 次の1年間でチャレンジしたいこと！

来年度は、コロナが落ち着いたら遊び場を開催したいと考えています。どのように開催したら、みんなが安心して遊べるか他団体を参考にしたり、たくさんの方々にアドバイスをいただいたりしながら活動したいと考えています。

【おうちあそび】  
①風船サド、友達に教えてもらって、やってみました。必要なのは100均ショップにある風船と布製風船だけ！風船を袋に入れて圧縮すると、割ってもジャンプしても割れない不思議なサドができます。準備は簡単、スーパーで買ってきた風船や小さなバケツを水に浸けて育ててみました！日に日に色が出て、葉っぱが伸びる様子を、毎日撮影しそらに撮影してくれず”娘”には、缶丁で切るころからお手伝いをお願いしました！  
皆さんのおうち遊びの参考にできれば嬉しいです！

(2020年5月ごろSNSで「お家でころりん」発信)

### 【運営メンバーから一言！】

今年度は思うように活動できず悩む日々でした。命が一番大切。しかし、心身の健康や成長に欠かせない「遊び」も大切。来年度は、自分たちに無理なく、楽しめる方法を模索しながらの遊び場開催を目指します。やっと認知してくれる人が増え、楽しみに待っているという声も聞こえます。細く、長くでもよいので活動を続けていきます！

(代表 足立・鮎川)

### 【協会から応援メッセージ！】

プレーパークの活動場所の古河公方公園は、運営に関わる多くの人のつながりがあり、素晴らしく大きな自然とともに遊び場づくりを支えてくれています。

どんな時も、ころりんらしく歩みを進めて下さい。応援しています。

(評議員 関戸まゆみ)

(2020年11月14日遊びながらスタッフ話し合い)